

当院では、下記の臨床研究を実施しております。本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先までお知らせください。

受付番号 10-4

研究課題名	大腸憩室出血に対する内視鏡的バンド結紮術は同じ憩室からの再出血率を低下させる
当院の研究責任者 (所属)	氏名 宮原貢一 所属 内科
本研究の目的 (概要)	研究の背景・目的 結腸憩室出血患者において、止血を達成するために内視鏡的バンド結紮術 (EBL) が使用されており、EBL が止血のための内視鏡的クリッピング (EC) よりも優れていることが示唆されている。EC と比較して EBL で良好な転機が得られた理由の一つは、後期出血に対して優れた効果であり、この効果は明確に実証されていない。そこで EBL で治療した結腸憩室出血の再出血率を EC で治療した出血率との比較を後ろ向きで検討する。
調査データの該当期間	2010年1月～2017年7月
研究の方法 (使用する情報等)	上記期間に治療を行った憩室出血患者のうち、EBL 止血を行った群と EC 止血を行った群を対象として後ろ向きに調査する。
試料／他研究機関への 提供及び提供方法	
個人情報の取り扱い	個人名は登録せず、患者 ID、症例登録番号のみで管理する。解析には患者 ID は使用せず、症例登録番号のみを用いて行う。
本研究の資金源 (利益相反)	利益相反：無し
お問い合わせ先	【研究担当者】氏名 宮原貢一 内科 佐賀県唐津市和多田 2430 TEL (0955) 72-5111 FAX (0955) 73-9530
備考	